受領　令和６年５月 29 日　８時 43 分	通告番号 (17) 1/2

令和６年５月 29 日

読谷村議会
議長　伊 波　　篤　殿

読谷村議会議員
松　田　昌　邦　印

一 般 質 問 通 告 書

第 535 回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第 61 条第２項の規定により通告いたします。

質　問　要　旨	答弁を求める者
１　古布回収の今後の展開について （１）現在までの実績は如何に。 （２）新たな回収場所の要望等はあるか。 （３）回収をきっかけにリユース事業やリサイクル事業につなげる気運を高める取り組みの必要性があると考えるが見解は。	
２　今年４月にあった台湾東部沖地震による津波警報対応について （１）海岸線の長い本村において避難路の確保は最重要と考えるが見解は。 （ア）一時避難所への誘導や村民、観光客への対応課題等はあったか。 （２）災害時等における基地内道路の解放に向けて取り組みが必要と思われるが。 （ア）基地内道路の緊急時における通行は可能か。	
３　フィールドミュージアム整備活用事業について （１）事業の構想及び事業概要は。 （２）事業展開においてどのような効果を期待するのか。	

質　問　要　旨	答弁を求める者
（３）今後について （ア）児童生徒への活用も考えられるか。 （イ）本事業における発着拠点の有無と一体的な整備構想などはあるのか。 （ウ）村全体への波及効果をどのように捉えているのか。 （エ）観光ガイドや歴史ガイドの養成も必要と考えるが見解は （オ）近隣市町村との連携も必要と考えるが現状は。 （カ）基地内遺跡等の現状と整備活用も視野に関係機関への要請の必要性はないか。	